

サステナビリティ(環境への取り組み)

■「サステナビリティ方針」の制定

不動産投資運用プロセスにおいて、環境・社会・ガバナンス(ESG)の諸課題に対する配慮を組み込んでいくことが重要と考え、株式会社福岡リアルティは、2018年1月29日付で「サステナビリティ方針」を定めました。

サステナビリティ方針

- ①ポートフォリオの省エネルギー化の推進
- ②気候変動リスクへの対応
- ③循環型社会への貢献
- ④快適性と安全性の追求
- ⑤グリーンビルディング認証の活用
- ⑥従業員の意識啓発
- ⑦テナントや取引先との協働
- ⑧社内体制の整備
- ⑨環境・社会パフォーマンスの把握と開示

株式会社福岡リアルティのウェブサイト上への掲載



■環境省ESG対話プラットフォーム(環境情報開示基盤整備事業)への参加



環境省では「環境情報開示基盤整備事業」として、環境情報の効果的な開示と、企業と投資家等による実質的な対話を行うことを目的に「ESG対話プラットフォーム」を提供しています。

2017年度、本資産運用会社は同事業による「ステップアッププログラム」に参加。「ESG対話プラットフォーム」を通じた本投資法人の資産運用に関するESG情報の開示と、投資家の皆様との対話についての取り組みを開始し、プログラム修了を認定されました。

■地球環境に配慮した施設運営及び外部からの評価

本投資法人は、持続可能な社会の実現に貢献するため、様々な取り組みを行っています。こうした取り組みについては、第三者からも評価を受けています。今後も社会的責任を果たすべく、努力を重ねてまいります。

◎地球環境に配慮した施設運営



● **キャナルシティ博多**
省エネ・省資源に努めた環境にやさしい施設づくり



● **キャナルシティ博多**
夏季の日射が強い期間には、ミスト発生装置を設置



● **パークプレイス大分**
施設内に植木や様々なプランターを設置することで、自然との調和を目指す

◎DBJ Green Building 認証

2017年12月末日時点で6物件が認証を取得



● **ロジシティ久山**



● **キャナルシティ博多**
● **パークプレイス大分**
● **キャナルシティ・ビジネスセンタービル**



● **呉服町ビジネスセンター**
● **東比恵ビジネスセンター**

◎地域コミュニティへの貢献



● **クリーンデイ**
本資産運用会社従業員が地域清掃活動に積極的に参加。(2018年3月15日現在通算259回)



● **福博花しるべ**
地域市民や民間企業の共働で、博多へ天神に花を植え、魅力ある街づくりを目指す。本資産運用会社が協賛。



● **安心安全・環境向上活動**
環境向上活動の一環として、「博多ひんやり!打ち水」を実施。本資産運用会社従業員も参加。